

正 〇東北 太郎 (東北大)  
学 〇東北 三郎 (東北大)

正 東北 次郎 (東北大)  
非 片平 五郎 (片平研究所)

Taro TOHOKU, Graduate School of Engineering Science, Tohoku University 2-1-1, Katahira, Aoba-ku, Sendai  
Jiro TOHOKU, Graduate School of Engineering Science, Tohoku University  
Saburo TOHOKU, Graduate School of Engineering Science, Tohoku University  
Goro KATAHIRA, Katahira R&D.

(英文アブストラクトは不要です.)

Key words : Word-1, Word-2, Word-3, . . . .

### 1. はじめに

講演論文集は、オフセット印刷 (A4 判) で出版します。原稿はデジタルデータ (PDF 形式) をお送りください。以下の要領で原稿の作成をお願いいたします。

### 2. 講演番号について

講演プログラムには、講演番号 (1A07, 3C12 など) を記載します。各自でご確認の上、表題の前のテキストボックス内に講演番号を記載して下さい。フォントは Times または Times New Roman の 12 ポイントとします。

講演番号は、申込番号とは異なりますのでご注意ください。

**\*講演番号は 10 月中旬には HP 上に掲載する予定です。**

### 3. 表題について

講演演題を和文・英文の順に記載してください (12 ポイント以上)。各著者の前に、「正」: 正会員, 「学」: 学生会員, 「非」: 非会員をつけてください。講演者には氏名の前に〇をつけてください。筆頭著者については、英文の所属機関の住所も記載してください。キーワードは 3~7 程度が目安です。

### 4. 執筆ページ数

A4 版 2 段組 2 ページ以内に収めてください。2 ページを超えるものについては、掲載を認めないか、再提出をお願いしております。また、原稿のファイルサイズは 1.5 MB 以内でお願いいたします。

### 5. 図および表について

例に従って記載してください。図および表内の説明は英文を基本とします。図の説明文は図の下に、表の説明文は表の上に記載してください (本フォーマットでは、表組みを使って図を挿入しております。調整がうまくできない場合は著者自身で挿入方法を工夫して下さっても結構です)。

なお、カラーの図表・写真等をお使いになることは可能ですが、講演論文集は、白黒での印刷になります。原稿の図表・写真等では、コントラスト等を調整くださいますようお願いいたします。

### 6. 原稿フォーマット

原稿フォーマットは、原則、下記の日本機械学会投稿規定に準じます。

<http://www.jsme.or.jp/conrule.htm>

<http://www.jsme.or.jp/divmanual/eleman04.htm>

### 7. 提出していただくもの

「原稿」, 「JST データベース用紙」をそれぞれ  
・ 講演番号.pdf (例: 1A07.pdf など)  
・ JST 講演番号.pdf (例: JST1A07.pdf など)  
のファイル名で PDF 形式に変換し、投稿サイトからお送りください。

**\*講演番号、投稿サイトは 10 月中旬には HP 上に掲載する予定です。**

### 8. 送付前にチェックしていただきたいこと

原稿を送付する前に、  
・ 原稿に講演番号が記載されていること  
・ 原稿ファイル名が、講演番号.pdf, JST講演番号.pdf であること。  
・ PDF形式であり、複数のPCで文字化けが起きないこと  
・ 原稿ファイルサイズは1.5MB以内であることを必ず確認してください。



Fig.1 Snowball effect by snowman

Table 1 Deadline and documents

November 9 <sup>th</sup> , 2012	Manuscript
November 9 <sup>th</sup> , 2012	JST database abstract
November 9 <sup>th</sup> , 2012	Be punctual!

### 参考文献

- (1)
- (2)

二枚目